



こども わかもの せいひがい かん 子供や若者のための性被害に関する そうだんまどぐち あんない 相談窓口のご案内

こども ほごしゃせんようせいひがいそうだん
子供・保護者専用性被害相談ホットライン
とうきょうとせいはんざい せいぼうりよくひがいしや しえん
(東京都性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター)

うけつけにちじ
受付日時

24時間 365日

とうきょうとない
東京都内からかけるとき

0120-333-891 (無料)

とうきょうとがい
東京都外からかけるとき

03-6811-0850 (有料)



せいひがい かん らいん そうだん 性被害に関するLINE相談

うけつけにちじ げつ すい きん ど しゆくじつ ねんまつねんし のぞ
受付日時 月・水・金・土 (祝日・年末年始を除く。)

16時から21時まで(受付時間20時30分まで)

らいん アカウント「相談ほっとLINE@東京」に
ともだちとうろくしてね。

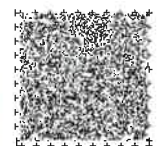


こども せいひがい 子供の性被害について

たと
例えば、

- 服をぬがされた
- 抱きつかれた、キスされた
- 水着で隠れる部分(プライベートゾーン)に触られた
- 着替えやトイレ、入浴をのぞかれた
- 裸の写真を自撮りして送れと言われた など、

あいて たいとう かんけい ことわ いや
相手と対等な関係ではなかったり、断ることや嫌だとはっきり
いえない状況で起こります。



必ずしも、知らない人が加害者だとは限りません。

たとえば、

- 塾や学校の先生、スポーツクラブのコーチ、保護者や親せきなど、
- よく知っている大人から
- 友達、きょうだいから
- SNSやオンラインゲームで知り合った相手から など

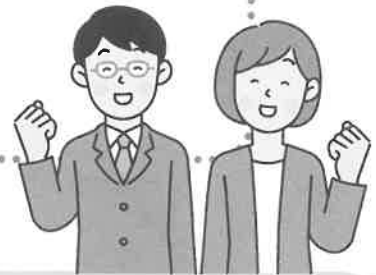
子供は、性被害に遭っても、それを性被害だと認識できない、被害について打ち明けることが難しいと言われています。

子供への性被害は、被害に遭った当事者が心身に長期にわたって傷を負うこととなり、早期の相談対応など、寄り添った支援が必要です。

子供が見せる SOS サインに気付くことが大切です。

<性被害を受けた時、子供が見せる SOS サイン>

- 腹痛、頭痛、吐き気などの体調不良
- 不眠（怖い夢をみる、一人で眠れないなど）
- 食欲不振、過食
- ふさぎ込む、元気がない
- 情緒不安定
- 乱暴、物を壊す
- 性的な言動や遊びをする など



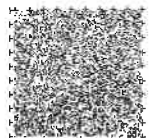
性被害は、性別にかかわらず誰にでも起こりえます。
誰にも言えず悩んでいたら、いつでも相談してください。

問い合わせ先

東京都総務局人権部人権施策推進課 被害者支援連携担当

☎ 03-5388-2589

<https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/10jinken/hanzai/onestop/index.html>



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。